

平成31年4月7日執行

島根県知事選挙選挙公報

島根県選挙管理委員会



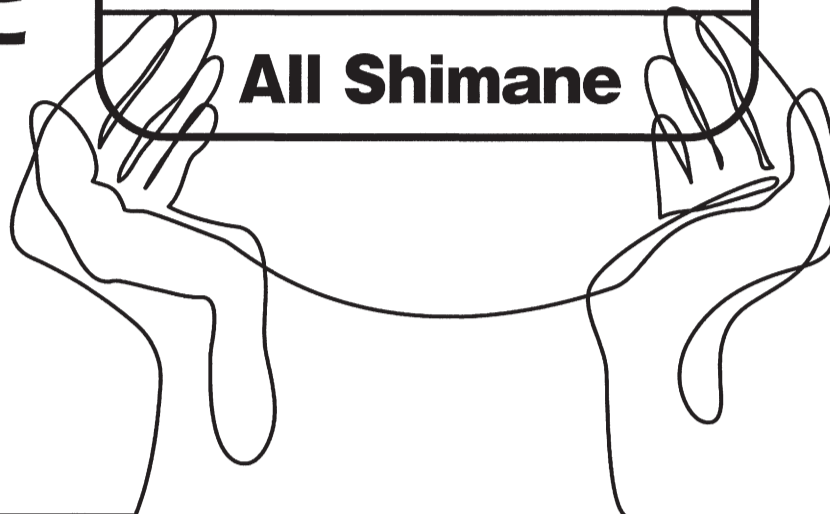
まるやま
丸山 たつや
49歳

若さと

行動力。

島根 創生

All Shimane



島根創生を果たします。

私は島根に

骨を埋める覚悟で

総務省を退職しました

一党一派に偏しない

オールしまねで

難局に立ち向かいます

やります

しまね子育て
トータル支援プラン

女性活躍

100人会議

知事と語る車座トーク

始めます

生き生き
健康寿命増進
プロジェクト

島根の強靱化

安全安心
プロジェクト



おおば
大庭 せいじ
無所属

自由民主党推薦

活力あふれる ふるさと島根!
安心・安全な ふるさと島根!

私が目指す “3つの日本一”

- ① 「子育て・教育環境」日本一
- ② 「住んで・来てみて」日本一
- ③ 「防災・減災・安心・安全」日本一

島根の課題にスピード対応!!

- 人口減少対策 ●農林水産業・商工業をはじめとする産業の振興
- 企業立地・雇用の創出 ●中山間地域・離島対策 ●社会インフラの整備
- 医療・福祉の充実 ●女性活躍推進 ●観光・インバウンドの推進 など

チャレンジ島根 チェンジ島根

ふるさとしまねへの挑戦。

新しいアイデア・施策に次々チャレンジ!
必要なことはどんどんチェンジ!
そして、現場第一主義!
とことん地域を訪問し、
地域の課題を解決します!

日本一を目指すとは、
“日本一になるんだ、という
気概と夢を持って
頑張ること!”

島根を変えます。

生まれ育った島根のため、島根を愛する皆さまのため、島根の未来を子どもたちへしっかりとつなぐため、

島根を愛する皆さまの
熱い、熱い、ご支援を心よりお願いします。

大庭せいじの
詳しい政策は、
こちらをご覧ください。→



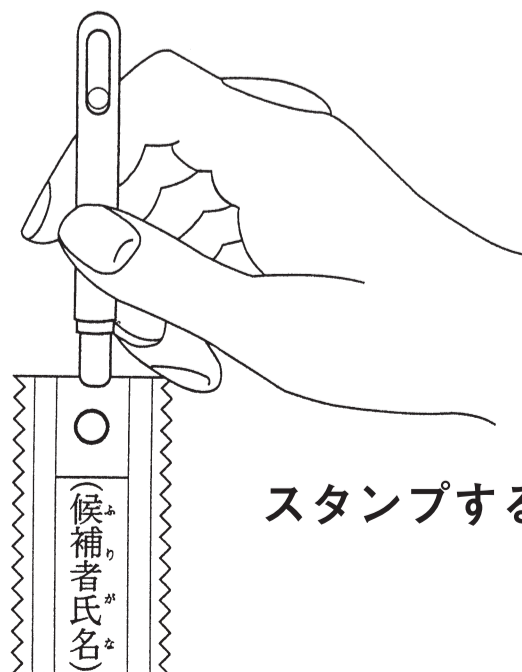
プロフィール 昭和34年(1959年)松江生まれ(59歳)。東京大学工学部を卒業後、旧自治省(現総務省)入省。33年3ヶ月にわたって総務省や秋田県、福島県、さいたま市などで地方行政や地域振興に携わったほか、内閣官房内閣審議官等として危機管理部門で東日本大震災や熊本地震への対応、国の安全保障に関わる仕事にも従事。

投票日は 4月7日(日)

知事選挙は記号式投票です

選びたい候補者一人に
○印を押してください

※期日前投票、不在者投票と点字投票の
場合は、候補者個人の氏名を記載してください



スタンプする

未来をつくる
あなたの一票大切に



明るい選挙のイメージキャラクター
「選挙のめいすいくん」

平成31年4月7日執行

島根県知事選挙選挙公報

島根県選挙管理委員会

次の時代へ

先人から受け取った島根を、次の世代へ受け渡したい。

政策理念 「しまだ二郎」の思い!

「自立・innovation・

イノベーション

そして新たな国造り」

いますぐアクセス!



—革新— 若者と共に変える



しまだ二郎

島根で生れ
島根で育ち
島根で働き
島根の土になる。

Profile

昭和28年	安来市安来町生まれ
昭和47年	島根県立松江北高校卒
昭和57年	神奈川歯科大学大学院修了 歯学博士号取得
昭和59年	埼玉医科大学口腔外科講師
平成元年	島田歯科クリニック開業
平成9~20年	安来市長
平成23~26年	日本歯科医師連盟総務副委員長
現在	島根県歯科医師連盟理事長

政策の基本的な考え方

医療・介護・福祉部門の強化による相乗効果を図って地域経済の底上げを!

島根県の就業別人口

- ☆卸・小売業 ……5万5千人
- ☆☆医療介護福祉 ……4万7千人
- ☆製造業 ……4万5千人
- ☆建設業 ……3万3千人
- ☆農林漁業 ……2万5千人

- ◎県職員と市町村職員との交流3割を目指す
- ◎公民館地域拠点の充実

地域経済の底上げのために

…地域経済圏+行政圏…

- 1) なかうみ経済圏…鳥取県との連携強化、
環日本海経済圏の玄関
- 2) 中部経済圏…なかうみ経済圏・広島県との連携強化
- 3) 西部経済圏…浜田・江津・益田・津和野を中心とし、
広島県・山口県・北九州との連携強化…
広島経済圏をバックにした環日本海
経済圏の玄関

◎経済圏と行政圏を一致させインフラ・情報網の整備、
行政サービスの効率的、効果的投資を図る

今後の地域経済をけん引する産業

- 1) 医療・介護・福祉分野の充実強化…
- 2) 卸・小売り・製造・建設業の躍進…
- 3) 地域の食の安全・安心確保…
自然環境を保全する中山間地・離島の農林水産業を守る
- 4) TPPに耐えうる農業の支援
島根産の強化・トップセールス
- 5) 特化すべき産業
東京オリンピックを見据えて、伝統文化の情報発信を基
本に観光産業の支援とトップセールス
国宝松江城・出雲大社・津和野・石見銀山・たたら・石見神楽・
高津川・大山隠岐国立公園

中山間地・離島の拠点づくり

- ◎食・医療・情報文化の充実のため
地域包括ケアシステムの活用、条件整備
- ◎自然環境(動植物)の保全環境
- ◎地域の核として消防団の活性化
- ◎郵便局との連携

将来を見据えた人への投資(教育)

魅力ある教育環境の整備
(伝統文化・歴史に根差す)

0歳から就学時までの一貫した環境整備、小学校から中
学校までの一貫教育の整備、多機能型高等教育の充実

1. 島根原発はもう動かさない

島根原発は、県民の命と暮らし、子どもたちや孫たちの未来に取り返しのつかない事態を起こす危険性があります。現状では、核のゴミの処理方法もありません。島根原発はもう動かさず、再生可能エネルギーの大規模な普及をはかります。

2. 豊かで安心して暮らせる島根を

医療過疎、インシンの被害、買い物や交通の不便、空き家の増加、地域から学校がなくなるなど暮らしに不安があります。地域を守りたい、住み続けたいという願いにこたえ、市町村の取り組みを応援し、農漁村・中山間地域の再生をすすめます。

3. 島根の資源と力を活かし自立した産業を

農林水産業は島根の基幹産業です。豊かな資源をいかし、生産・加工・販売が軌道に乗るよう県が応援します。産業政策を、企業誘致型から地元の中小企業応援に転換します。地域での産業づくりをすすめます。

4. 私たちの願いを叶える島根を

- 誰もが希望する保育園に入れ、誰もが必要な介護を受けられる施策を行います。
- 県の学カテストを中止し、子どもも先生も余裕をもって学べる学校にします。
- 子どもの医療費は中学卒業まで無料にし、国民健康保険料・税、介護保険料の負担軽減をはかります。
- 政府や官僚の施策を鵜呑みにせず、県民の願いを叶える県政に転換します。

右も左もありません

島根を愛する人、みんな原発ゼロへ

島根大学に入学した18歳から39年間松江市で暮らし、3人の子どもを育てました。夫とのデートも宍道湖畔でした。休日は家族で山間部のキャンプ場に出かけ、オートキャンプを楽しみました。まだ児童クラブがありませんでしたが、地域のみなさんに助けられて学校の空き教室に児童クラブを開設することができました。

私の子どもの1人は県内、2人は県外に住んでいますが、島根はかけがえのない故郷です。「いつでも帰っておいで」と言うためには、島根原発のことを考えないわけにはいきません。「島根原発はもう動かさない」。みなさんと一緒に、豊かで安全な島根をつくりたい気持ちでいっぱいです。



日本共産党推薦



山崎やすこプロフィール

- 家族/夫・息子2人・娘1人
- 1962年 岡山市生まれ
- 1984年3月 島根大学教育学部卒業、
1984~86年小学校講師(松江市城北小など)
- 松江市東持田町在住
- 趣味 小物づくり、映画鑑賞



山崎やすこ

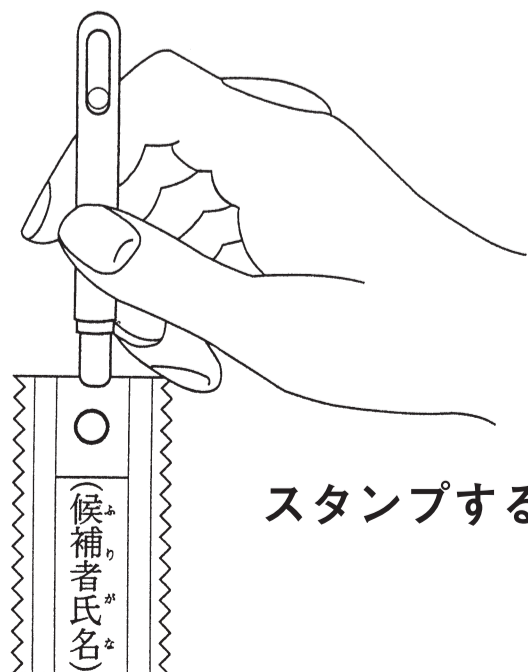
投票日は 4月7日(日)

知事選挙は記号式投票です

選びたい候補者一人に

○印を押してください

※期日前投票、不在者投票と点字投票の
場合は、候補者個人の氏名を記載してください



スタンプする

未来をつくる
あなたの一票大切に



明るい選挙のイメージキャラクター
「選挙のめいすいくん」